

近年多発する水田雑草への対応策

	ヒ エ	ホタルイ	オモダカ
幼植物			
成植物			
特徴	一年生雑草（イネ科） 最も代表的な雑草で、発生多いと穂数不足により減収する。 代掻き後1週間程度で発生し始め、7～9月に大きな穂をつける。 稲との見分けは葉耳に毛がついていない。	多年生または一年生雑草（カヤツリグサ科） 難防除雑草の一つ。幼植物は線形で、正植物は円柱状になる。 通常は種子で増える一年生雑草であるが、越冬株が残り多年化することもある。 斑点米カメムシの発生源になる。	多年生雑草（オモダカ科） 水田では塊茎から発生し、葉は矢じり形で30～60cmの長い葉柄がある。塊茎は1株当り50～150個でき、翌年これから発生する。
除草のポイント	適期を逃さず、早めの除草剤を散布する。 種子は6～8年間水田土壌で生存するので、種子が落ちる前に除草する。	適期を逃さず、早めの除草剤を散布する。 種子の生産量が多い上、寿命が10年以上と長いので、種子が落ちる前に除草する。	塊茎の寿命は1年程度なので、1年間防除を適切に行えば次年度以降の発生は少なくなる。 発生時期のばらつきや再生があるため有効な薬剤の体系処理が有効。

	セ リ	クログワイ	イボクサ
幼植物			
成植物			
特徴	多年生雑草（セリ科） 越冬株やほふく茎により畦畔や水路から入り込み増殖する。	多年生雑草（カヤツリグサ科） 茎は地ぎわで分げつし、まっすぐに生える。 夏から秋に塊茎をつけて翌年の発生源となる。 ホタルイとの見分けは、土中に大きな塊茎があり、茎の先が丸みを帯びている。	一年生雑草（ツユクサ科） 調整水田後や直播を繰り返した水田等で多く発生する。畦畔際に多く、耕起による切断片から広がる。
除草のポイント	代掻きによって水田中に完全に埋没した場合は、再生が抑制されるので浅水での代掻きに心がける。 生育期の除草剤散布は効果が劣るので、発生前～発生始期に散布する。	塊茎は乾燥や低温に弱いため、秋起しや2～3年の田畑輪換を行う。 発生時期のばらつきや再生があるため有効な薬剤の体系処理が有効。	本田内に入ると防除が困難となるため耕起前の畦畔防除が有効。 代掻きを丁寧に行い、種子を埋没させることにより発芽を抑制する。

※有効な除草剤については、P60～63を参照する。
※水田刈取後の雑草防除については、P66～67を参照する。

	コ ナ ギ	ホソバヒメミソハギ	チョウジタデ
幼植物			
成植物			
特徴	一年生雑草（ミズアオイ科） 水田1年生広葉雑草の代表種で発生量が多い。幼苗はウリカワ、ヘラオモダカに似るが、4～5葉からはハート型の葉がつく。 除草剤に抵抗性を示すものも増えている。	一年生雑草（ミソハギ科） 茎は四角柱状で、葉は細長く先が尖る。 畦畔沿いや田面が露出した部分で発生しやすい。 種子の寿命が長いので、発生した際は数年続けての防除が必要になる。	一年生雑草（アカバナ科） 茎は赤みを帯び、分枝して直立し、水稻群落内では1m程度になる。 種子は無酸素条件では発芽しないため、発生は湛水条件より落水条件で良好であり、水田での発生は田面の高いところや畦畔際に多い。
除草のポイント	適期を逃さず、早めの除草剤を散布する。 除草効果を高めるため、代掻き時の均平を十分に行う。	一部でスルホニルウレア系除草剤に抵抗性のある個体が認められているので、発生が疑われる水田では薬剤の選定に注意する。 一発剤などで取りこぼした個体は有効な中後期剤で処理する。	代かきをていねいに行い、水田の高低差を無くし、田面を露出させない。 一発剤で取りこぼした個体は有効な中後期除草剤で防除する。

	クサネム	藻類（アオミドロ）	表層はく離
幼植物			
成植物			
特徴	一年生雑草（マメ科） 葉は羽状複葉で、裏面は白粉色。荒地、水田のあぜに多く生育するが、水田に入り害となる。種子は、玄米に混入して品質を落とす原因となる。	水田や池、沼などに発生する代表的な藻類。 水田で繁茂すると太陽熱を遮断して水温、地温を下げ稲の生育に害を及ぼす。 また、風で寄せ集められるとイネの幼苗を倒すことがある。	代掻き後微細な土壌粒子に珪藻類が付着・凝集して薄膜を形成し、光合成によって生じた気泡の浮力によって浮き上がる。 風や水の流れて移動し、水田の一部に集積してイネの幼苗を倒すことがある。
除草のポイント	適期を逃さず、早めの除草剤を散布する。 除草効果を高めるため、代掻き時の均平を十分に行う。 種子で繁殖するため、種子が落ちる前に手取り除草を実施する。	高温が続く場合は、水の入れ替えや田干しをして予防に努める。 水管理が困難な場合は、早めに水田用除草剤（モゲトン粒剤等）を散布する。 （フロアブル、ジャンボ剤等拡散性の高い除草剤は、藻類や表層はく離が拡散の妨げになるので、モゲトン粒剤等で処理してから散布する。）	